

2022年1月2日(日)

日本キリスト教団 **久宝教会**
第64巻第40号(通算3268号)
教会設立 1959年6月14日

しゅうほう
週報

教会標語

かみさま ひと とも
神様がすべての人と共におられる
ことを証ししていく教会



〒581-0072

大阪府八尾市久宝寺6丁目7-10

TEL 072-992-2131 FAX 072-992-2135

郵便振替: 00980-5-212130 「日本基督教団久宝教会」

【集会案内】こどもの礼拝: 毎日曜 10:15-10:30 何かお悩みがありましたらご遠慮なくご相談ください
主日礼拝: 毎日曜 10:30-11:30 小さい子どもたちも、いつでも歓迎いたします。

主任担任教師・牛田 匡 牧師

担任教師・水谷 憲 牧師

隠退教師・小林 達夫 牧師

ホームページ「久宝教会」
(ウェブサイト)

<http://www.koinonia.or.jp/kyuhokyokai>

【連絡先(牛田)】090-9161-4027

kyuho-church@koinonia.or.jp

神はこの世を大切に思い、ひとり子を差し出した。ひとり子に信頼をもってあゆみを起こす人がみな、滅びることなく、永遠のいのちを得るようになるためである。(ヨハネによる福音書3:16)

しんねんれいはい こうたんせつだい しゅじつれいはい
新年礼拝 (降誕節第2主日礼拝)

れいはい ちゅうけいはいしん
《礼拝はインターネットで中継配信いたします。ホームページにてどなたでも
ご視聴いただけますので、それぞれの場所で共に礼拝をしていただけます》

ぜん そう もくとう ちよさくけんしやうめつ
前奏(黙禱) AVE VERUM CORPUS (©著作権消滅)

まね ことば ぜかりや書 8章 7-8節
招きの詞 ゼカリヤ書

さんびか ばん 21-364番「いのちと愛に満つ」(©教団讃美歌委員会)

せいしよ せつ 2章 41-52節
聖書 ルカによる福音書

いの
お祈り

さんびか しんせいさんびか ばん とし はじ にほん れんめい
讃美歌 『新生讃美歌』71番「年の始めは」(©日本バプテスト連盟)

かみ ひとびと なか い うしだ ただし ぼくし
メッセージ 「神と人々の中に生かされて」 牛田 匡 牧師

さんびか す しごと とうしだ ただし ぼくし
讃美歌 「住まいなく仕事もなく」(©JASRAC)

ユーカリスト うしだ ただし ぼくし
聖餐 牛田 匡 牧師

きやうどう いの へいわ
共同のお祈りと、平和のあいさつ

さんびか ばん ちよさくけんしやうめつ
讃美歌 524番「われらみ名により」(©著作権消滅)

しゅ いの
主の祈り

ささげもの
献げ物(*)

は けん ばん かみ めぐ う せつ
派遣 21-91番「神の恵みゆたかに受け」(1節のみ) (©JASRAC)

しゅくふく とうしだ ただし ぼくし
祝福 牛田 匡 牧師

こう そう ばん ちよさくけんしやうめつ
後奏 アーメン コーラス (21-40-6番) (©著作権消滅)

ほうこく ページ さんしやう
報告 (4頁をご参照ください)

となり かんかく せき すわ れいはい さんか
《お隣と間隔をあけて、席にお座りになったままで礼拝にご参加ください》

* 「献げ物(献金)」は参加費ではございません。

うけつけ けんきんばこ ようい かた ささ
受付に献金箱がございます。ご用意のある方のみ、お献げください。

招きの詞 ^{まね} ^{ことば} ゼカリヤ書 8章 7-8節 (聖書協会共同訳©日本聖書協会)

7万軍の主はこう言われる。

日の昇る地から、日の沈む地から
私はわが民を救い出す。

8私は彼らを連れて来て

エルサレムの中に住ませる。

こうして彼らは私の民となり

私は真実と正義をもって彼らの神となる。

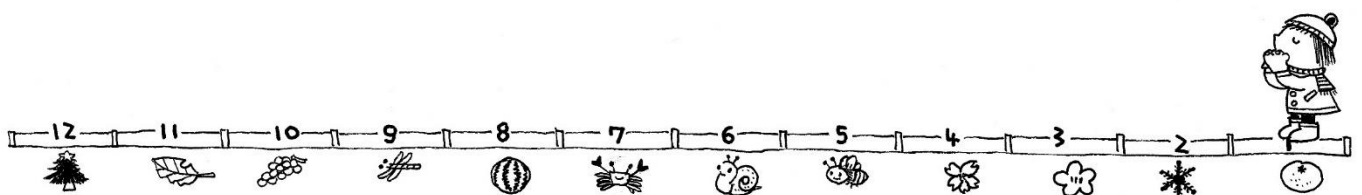


聖書 ルカによる福音書 2章 41-52節 (聖書協会共同訳©日本聖書協会)

41さて、両親は毎年、^{すぎこしきい}過越祭にはエルサレムへ旅をした。42イエスが十二歳になった時も、両親は祭りの慣習に従って都に上った。43祭りの期間が終わって帰路に着いたとき、少年イエスはエルサレムに残っておられたが、両親はそれに気付かなかった。44道連れの中にいるものと思い込んで、一日分の道りを行ってしまい、それから、親類や知人の中を^{さが}捜し回ったが、45見つからなかったので、捜しながらエルサレムへ引き返した。46三日後によく、イエスが神殿の^{けいだい}境内で教師たちの真ん中に座って、話を聞いたり質問したりしておられるのを見つけた。47聞いている人は皆、イエスの賢さとその受け答えに驚嘆していた。48両親はイエスを見て驚き、母が言った。「なぜ、こんなことをしてくれたのです。御覧なさい。お父さんも私も心配して捜していたのです。」49すると、イエスは言われた。「どうして私を捜したのですか。私が自分の^a父の家にいるはずだということを、知らなかったのですか。」50しかし、両親には、イエスの言葉の意味が分からなかった。51それから、イエスは一緒に下って行き、ナザレに帰り、両親にお仕えになった。母はこれらのことをみな心に留めていた。52イエスは神と人から恵みを受けて、知恵が増し、^b背丈も伸びていった。

(脚注 a: 別訳「父に属する者たちの間にいる」「父の仕事に携わっている」、

b: 別訳「年齢を重ねていった」)



《先週のお祈りより》2021年12月26日 歳末礼拝

祈りは私たちの生き方を変えることができます。そのことに信頼して共に
お祈りしましょう。

私たちの神、私たちは今、過ぎ去ろうとしているこの1年を省み、私たちが
たどってきた歩みを振り返り、あなたに感謝をささげます。私たちが経験した
沢山の驚くべきことのゆえに、笑いと陽気さのゆえに、喜びの機会のゆえに、
私たちを幸せにした瞬間、大きなこと、小さなことのゆえに。どうか、私たち
を助け、そのような時が、あなたから出たものであるということを認めさせて
ください。そのような素晴らしい数々の思い出を大切に、あなたに感謝を
ささげることができますように。

私たちの神、私たちはまた、過ぎ去ろうとしているこの1年に起こった悲しい
ことや、私たちの生活の中で、完成されなかったこと、達成できなかったこと
を思い起こします。私たちは共に旅を始めましたが、途中で別れなければなり
ませんでした。それは誤解のゆえであったり、病のゆえであったり、死のゆ
えであったりしました。

私たちの神、私たちは、人生という旅路を独りで歩むことはできません。
私たちと共に旅する、旅の仲間のために祈ります。私たちの家族が一つである
という感覚を持つことができるように、また、お互いに大切にしているという
ことを感じるように祈ります。とりわけ、この地にあって、差別
や偏見、疎外に直面している方々と、私たちが一つになることができるように
祈ります。私たちを助け、私たちが出会う見知らぬ人たちを、怖がる必要がな
いということを学ばせてください。見知らぬ人として不安に思うのではなく、
あなたがすべての人を大切にされているゆえに、その方々を支えることができ
ますように。

(出典・参照：「大晦日のメディテーション」『世界の礼拝』日本基督教団出版局)

毎週の「メッセージより」は、ウェブサイト等にも順次掲載されています。

ホームページ



Facebook



LINE 公式アカウント



◎ 先週の報告 12月26日 歳末礼拝

礼拝出席 大人2名 中継動画再生数 15回
献金 大人2,000円 感謝

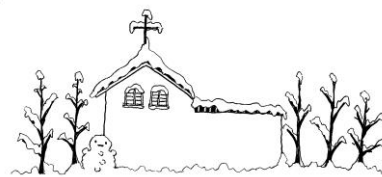
◎次週 2022年1月9日(日) 降誕節第3主日礼拝

招きの詞 詩編 100編 1-3節

聖書 マルコによる福音書 1章14-20節

メッセージ「どちらの側から目を注ぎますか」牛田匡牧師

賛美歌 新生623番(©JASRAC)、21-514番(©P.D.)、21-563(©JASRAC)、
礼拝はインターネットで中継いたします。礼拝後に、12月・1月期の「教会を考える会(役員会)」を行います。



◎お知らせ

- ・皆様からお献げ頂いた今年度の「クリスマス献金」は集計をして、次週の「教会を考える会」にて、それぞれの献金先への献金額を検討いたします。献金先は、昨年度から引き続き、「関西学院大学神学部後援会」「日本基督教団開拓伝道援助資金」「日本基督教団部落解放センター」「キリスト教在日韓国朝鮮人問題活動センター」「一般社団法人神戸国際支援機構」「生活困窮者支援(釜ヶ崎おにぎり支援を含む)」の予定です。それぞれの働きを覚えてお祈りください。
- ・新型コロナウイルスの感染を予防するためにも、また他人に感染させないためにも、そしてまた医療崩壊をさせないためにも、教会堂に集まる形での礼拝にこだわらず、インターネットの中継配信を利用したご在宅での礼拝など、それぞれの方が参加しやすい形で礼拝にご参加ください。教会では換気やマスク着用など感染予防に留意しながら礼拝をいたしますが、教会にいらっしゃる際には、ご自身の体調にご注意いただいて、検温、手指消毒とマスク着用、お隣の方との間隔をあげた着席をお願いいたします。「週報」や「メッセージ(全文)」はホームページからダウンロードしていただくことができます。
- ・1月15日(土)13時半~16時に、甲子園教会とオンラインで公開研修会「子どもに死を語るーコロナ禍で考えたことー」が開催されます(主催:全国キリスト教教育主事の会)。講師は中道基夫先生(関西学院大学神学部)で、参加費は無料です。参加希望の方は1月8日までにお知らせください。
- ・1月10日(月)14時~16時に、オンラインで在日韓国朝鮮人問題シンポジウム「入管法から見える日本社会の差別と排除」が行われます。ZOOMオンラインミーティングを使用します。ZOOM ID: 872 9209 1989、パスワード: 392766で、どなたでもご参加ください。参加費は無料です。

◎ 次週以降の行事予定

	メッセージ	行事
1/9	牛田牧師	教会を考える会
1/16	岡嶋伝道師	
1/23	水谷牧師	誕生者祝福式・おにぎり支援
1/30	平松牧師 (八尾東教会)	河内地区有志教会講談交換礼拝 (午後)河内地区婦人会(オンライン開催)

